

令和5年度事業報告

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため令和5年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費

329千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
令和5年度 臨時評議員会	令和5年4月1日	※みなし決議	・評議員の選任
令和5年度 臨時評議員会	令和5年4月1日	※みなし決議	・理事の選任 ・役員報酬規程の改正
第120回 理事会	令和5年4月1日	※みなし決議	・理事長及び常任理事の選定
令和5年度 臨時評議員会	令和5年5月26日	※みなし決議	・評議員の選任
第121回 理事会	令和5年5月31日	アイパル香川	・令和4年度事業報告 ・令和4年度収支決算 ・定時評議員会の招集
令和5年度 定時評議員会	令和5年6月21日	アイパル香川	・令和4年度事業報告 ・令和4年度収支決算
第122回 理事会	令和5年8月28日	※みなし決議	・評議員会の決議の省略の決定
令和5年度 臨時評議員会	令和5年9月6日	※みなし決議	・理事及び監事の選任
第123回 理事会	令和6年1月9日	※みなし決議	・評議員会の決議の省略の決定
令和5年度 臨時評議員会	令和6年2月13日	※みなし決議	・評議員の選任
第124回 理事会	令和6年3月11日	※みなし決議	・評議員会の決議の省略の決定
令和5年度 臨時評議員会	令和6年3月18日	※みなし決議	・理事の選任
第125回 理事会	令和6年3月26日	アイパル香川	・令和5年度収支補正予算 ・令和6年度事業計画 ・令和6年度収支予算 ・資産運用計画

公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 情報提供事業

地域子育てサポート事業	597千円
<p>妊娠から出産、子どもの成長にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て、保護者に手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」 <p>約8,300世帯に配布</p>	
子育て支援事業	2,850千円
<p>子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、食育や運動、小児科医のコラム、イベント情報等、子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。</p> <p>○ みんな子育て応援団かわら版「かがわ Kid's club」の発行</p> <p>発行：年3回（令和5年7月、11月、令和6年3月）</p> <p>発行部数：各150,000部</p>	

② 環境づくり事業

臨時託児室設置促進事業	72千円												
<p>講座や研修会、イベント等を開催する際に、臨時の託児室を設けるための経費の一部を助成することにより、子育てと社会参加が両立できる環境づくりの推進を図った。また、利用を促進するため、イベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報の提供を行った。</p> <p>○ 助成の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助成額 3万円/団体（上限額） ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等） ・令和5年度助成団体 延べ3団体 <p>(参考)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">助成の対象となったイベント等</th> <th style="text-align: center;">日 時</th> <th style="text-align: center;">参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間もかからない</td> <td>令和5年9月30日 令和5年10月22日</td> <td>40人 40人</td> </tr> <tr> <td>ママのためのリフレッシュ講座「わたしのイライラ」</td> <td>令和5年11月27日</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>防災セミナー～子連れ防災を考えよう～</td> <td>令和6年2月28日</td> <td>19人</td> </tr> </tbody> </table>		助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数	子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間もかからない	令和5年9月30日 令和5年10月22日	40人 40人	ママのためのリフレッシュ講座「わたしのイライラ」	令和5年11月27日	9人	防災セミナー～子連れ防災を考えよう～	令和6年2月28日	19人
助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数											
子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間もかからない	令和5年9月30日 令和5年10月22日	40人 40人											
ママのためのリフレッシュ講座「わたしのイライラ」	令和5年11月27日	9人											
防災セミナー～子連れ防災を考えよう～	令和6年2月28日	19人											
地域子育て支援事業	1,545千円												
<p>香川県内の子育て支援団体によるステージ発表を通して、子育て家庭へ向けて団体の活動を紹介するとともに、それぞれの団体との交流促進を図る機会とするための子育て支援イベントを開催。（参加団体：10 団体）</p>													

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

(1) 管理運営事業 328,345千円

さぬきこどもの国の施設・設備等の維持管理を行った。児童館展示物や屋外遊具の点検修繕を行い、来園者の安全性や利便性の向上を図った。

インフォメーションでは、ベビーカーや車いす、遊具の貸出等を行い、利用者サービスの充実を図った。また、加盟している香川県観光協会や多言語コールセンターサービス等の各種サービス、無料公衆無線LANサービス「かがわWi-Fi」を引き続き活用し、利用者の利便性向上に努めた。

高松空港の近隣周辺施設で構成する「高松空港周辺施設連絡会」の事務局を担い、連絡会のSNS公式アカウントから加盟施設や周辺地域の様々な情報を発信したり、合同イベントを実施したりして、周辺地域一体の幅広い年齢層の利用促進に努めた。

(2) 育成事業 50,086千円

① 企画事業

企画事業では、様々なイベントを企画実施し、国籍や障がいの有無にとられない多様な価値観を育むとともに、子どもたちが夢や希望を抱き、将来を見据える力を身につけられるよう「お仕事拝見！切手デザイナー」「お仕事拝見！管制官ってどんなお仕事！？」「達人に学ぶ～殺陣～」等を開催した。「集まれ！わんぱくキッズ」や「JUMP-JAM」では、運動遊びを通して、子ども同士の交流促進を図るとともに、子ども自身が遊びの企画に参画することで自ら考える力を育んだ。また、企業等との共催イベントも積極的に実施した。実証実験中のバス運行を活用した「ちょこっとおでかけバス～高松空港～」や県内企業より提供いただいた廃材を活用した「きょうりゅうにんげん」「工作マーケット2023」を開催した。その他、屋内のこども劇場やスペースシアターの他、季節や天候に合わせて屋外エリアも活用した「カミワザに挑戦！ロックバランシング！」「七夕イベント～シャボン玉に願いをこめて～」等のイベントを開催した。

企画事業の日程は「令和5年度企画事業等実施報告」（14頁）のとおり。

② スペースシアター運営事業

令和5年度は、プラネタリウムの100周年を祝う記念事業として、プラネタリウムの歴史や魅力を発信する番組を上映するとともに、20世紀、21世紀に起こった天文や宇宙に関係する出来事に関連した音楽と、美しい映像や満天の星が楽しめる「星空ミュージック～ the 20st century～」 「星空ミュージ

ック～the 21st century～」を開催した。番組上映やイベントを通して、プラネタリアムの歴史について触れ、プラネタリアムや宇宙への興味関心を高めた。また、ウクレレの演奏とハワイアンミュージックの歌唱、フラを観覧する「星と音楽のおくりもの～ハワイアンミュージック～」では、映像や音響システム等、スペースシアターの性能を最大限に活かした幅広い年齢層が楽しめるイベントを開催した。

○プラネタリアム一般番組

プラネタリアムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
一般	『クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者 カスカベ大パニック』	令和4年7月 ～ 令和5年度	河原でミステリーサークルを発見！しんのすけたちと宇宙人の出会いを通じて、太陽系やハビタブルゾーン、系外惑星などの宇宙の謎を解説した作品。
	『しまじろう まほうのしまのだいぼうけん』	令和4年3月 ～ 令和6年2月	しまじろうたちは迷子のポカポムをかえすため、まほうのしまへ冒険に出かけた。そこでは、毎年来るはずの春が来なくて、魔法使いのアウラや村人たちが困っていた。しまじろうたちは、協力して春をよぼうとするのだが、いたずらな3兄弟がやってきて…。果たして、まほうのしまに春を呼ぶことはできるのか？
	『ピカチュウ キラキラだいそうさく！』	令和5年4月 ～ 令和5年度	大事なボールを追いかけて、ピカチュウたちがやってきたのは大都会。あたりをきよろきよろしていたら、ドンッ！とギザみみピチューとムチュールにぶつかり、二人が作った大事な誕生日プレゼントがなくなった!? それは大変！さあ、キラキラだいそうさくのはじまりだ！
	『プラネタリアム 時間、空間を超える小宇宙』	令和5年4月 ～ 令和5年度	プラネタリアムはいつ、どのようにして生まれたのか。紀元前からさかのぼり、古代ギリシャの道具「アンティキティラ島の機械」の登場、天動説から地動説への変遷など、人々の宇宙への探求・解明までを紹介しながらその歴史を辿る。影絵作家のコウノサトミ氏、作画の柿田佳子氏の2人による、やわらかく美しい世界観で子どもから大人まで分かりやすくプラネタリアムの歴史について紹介した作品。
	『宇宙のオアシスを探して 一奇跡の星への旅— Music by 葉加瀬 太郎』	令和5年4月 ～ 令和5年度	豊かな水や緑に恵まれた惑星、地球。その地球のように、水や緑に包まれ、生命をはぐくむことのできるオアシスのような惑星はあるのだろうか。今、太陽系以外に地球のような惑星があるかを探す、系外惑星探査が注目されている。現在見つかっている系外惑星を巡り、最後に地球に帰ってきた時、その奇跡の美しさが

一般			感じられる作品。
	『忍たま乱太郎の 宇宙大冒険 with コズミック フロント☆NEXT 土星めぐりでシャ ッターチャンスの 段』	令和5年4月 ～ 令和5年度	忍術学園に土星観光大使を名乗るオカッシーニがやってきた。土星のPRをするため、ティッシュ配りをしているというオカッシーニはしんべエとすっかり意気投合！早速、土星ツアーに出発する乱太郎・きり丸・しんべエ。美しい土星の輪っか、衛星エンケラドス、タイタンを大冒険！最後にしんべエが、土星本体へ連れて行ってくれるようお願いするが…。果たして、土星にはどんな秘密が隠されているのか！？
	『富士の星暦 日本最高峰を知る』	令和5年8月 ～ 令和6年7月	世界遺産となった日本人の心のふるさと富士山。四季の星空と富士山の姿がドームいっぱい広がる。高精細映像で見るダイヤモンド富士、パール富士、迫力の空撮映像、そして山頂からの眺望など、3年間にわたって撮り続けた富士の絶景を姫神の音楽と共に楽しむ作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成22年3月 ～ 令和5年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成22年3月 ～ 令和5年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。

○プラネタリウム学習番組

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる下記番組を上映した。

上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
幼児 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまの せかいへ	平成22年3月 ～ 令和5年度	星の世界へやってきたあひるのガックン。わがままなガックンが、星の世界の妖精や星座達に助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくにで みつけた たからもの	平成23年5月 ～ 令和5年度	病気のキキを助けるため、主人公のたっくんがこぐま座のアルとともに、どんな病気でも治る不思議なミルクを探しに星の国へ向かうファンタジー作品。

	サラの ねがいごと	平成25年4月 ～ 令和5年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなアジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カミナリ」に力を借りて、雨を降らそうとする作品。
	ケンタのほしさがし ～イルカのドルと だいぼうけん～	平成26年4月 ～ 令和5年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど姉と遊びたいケンタは「星なんか無くなればいいんだ」と言ってしまう。すると、空に輝いていた星が全部隠れてしまったので、イルカのドルといっしょに、星を探しに行く作品。
小学校 中学年	宇宙クイズ王選手権 ～ダークキングからの 挑戦状～	平成25年4月 ～ 令和5年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキングに勝たなければ太陽が奪われてしまう。ちょっと頼りないお助けキャラ「コスモ」の力を借りて、ダークキングに勝負を挑むクイズ形式の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 月と星のひみつ	平成22年3月 ～ 令和5年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターの「たいようくん」と「きらりちゃん」を起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校 高学年	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 対決！月 VS 太陽	平成22年3月 ～ 令和5年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクター「たいようくん」と「きらりちゃん」が、さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 オリジナル学習番組 宇宙探偵 ロッケンハイム	平成22年9月 ～ 令和5年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッケンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

○全天周映像番組

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる下記番組を上映した。

上映時間は各30～40分

対象	番組名	投影期間	内容
一般	『海竜王 モササウルス』	令和5年4月 ～ 令和5年度	謎のベールに包まれていた恐竜時代の海。最新の研究で明らかになった恐竜とはまったく異なる進化を遂げた海棲生物。その頂点に君臨する最強の海竜モササウルス。彼らは、いかにして地球生命史の中でも稀にみる繁栄を誇ったのか。その謎を解くカギは、モササウルス流の子育てによるものだった！？最強海竜モササウルスの3千万年に渡る壮大な逆転のドラマを描く。

一般	『かいけつゾロリ ラララ！ スターたんじょう』	令和5年7月 ～ 令和6年6月	ゾロリはギターを弾いて歌う少女・ヒポポと出会い、スターに育てて大もうけしようとするが、ある理由でヒポポは大きな声で歌えない。そんな中、オーディションに参加することになり……。はたして、ゾロリは自信がない少女をスターにできるのか！？ 冒険×音楽のエンターテインメントがここに開幕！
	『おしりたんてい コズミックフロント コズっとなぞとき！ きえたきょうりゅう かせき』	令和5年7月 ～ 令和6年7月	コズミックタウンの博物館に謎につつまれた巨大恐竜・スピノサウルスの化石がやってくる。恐竜が大好きなミックは、ワクワクしながら博物館へ。ところが館長から「発掘現場で化石が消えた」という衝撃の事実を聞かされる。こんな困ったときに頼りになるのは……。そうだ、どんな事件もプブッと解決する名探偵おしりたんていしかいない！ミックはおしりたんていに調査を依頼。助手のブラウンを連れてやってきたおしりたんていがミックといっしょにクイズや迷路で謎解きに挑戦し、消えた恐竜化石の謎をプブッと解決！
	『ゲゲゲの鬼太郎 ～河童のテラフォーミング～』	令和5年10月 ～ 令和6年度	JAXA 職員の山本は火星のテラフォーミング（地球のように生物が住める環境にする計画）実現のため、河童の宇宙飛行士誕生を目指していた。金儲けの匂いを感じたねずみ男は「妖怪で初めて火星に行けば、女の子にモテモテだぜ！」と河童のカー助を勧誘し、JAXAを訪れるのだが……。人間×妖怪×宇宙！異色のコラボが幕を開ける！

③ 工房等運営事業

工房名	事業内容
美術	紙コップや画用紙、ストローなど身近な素材を使って作る工作やミニイベント「だれでもアート」を実施した。年齢に関係なく、素材の組み合わせや技法を楽しみながら創意工夫できるプログラムとなった。
科学	酸やアルカリの溶液を用いて色素の変化を実験する工作や錯視を利用した工作を実施した。ミニイベント「わくわくサイエンスタイム」では、通常プログラム（工作）とテーマを合わせて実施し、より科学の不思議に迫れるよう内容の充実を図った。
音楽	乳幼児向け音楽イベント「ごきげんパーク♪」や様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」、県内で音楽活動をしている団体を出演者として招き、パフォーマンスを楽しむ「ときめき☆SHOW TIME」を実施した。
コンピュータ	学校の教科書に合わせた国語や算数等の学習ソフトを提供した。

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促す運動遊びや親子遊び、管楽器のコンサート等の企画の実施や備品、投影システム等のメンテナンスを定期的に行った。開館当初より使用し、防災性能が劣化していた暗幕の交換も行った。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

・遊びコーナー運営

「宇宙」をテーマとする「月面探査」「ジャイロ効果」「ケプラーの法則」「宇宙服」等の展示物と冒険的な要素を持ったネットやチューブ等を利用した複合遊具「スカイネット」を提供した。

・科学体験コーナー運営

「飛翔」をテーマとする「フライトウォール」「バードアドベンチャー」「フライトラボ」「管制塔シミュレーター」「フライトシミュレーター」等の展示物と巨大なジェットエンジン等の展示物、飛行機モビールを提供することで、空へのあこがれや理系分野への興味につなげる場を提供した。

・幼児コーナー運営

木と触れ合う「木育」を通じて、子どもや保護者に木への愛着や魅力を感じてもらえる場所として、香川県産ヒノキを使用した「とんがりすべりだい」、乳幼児と保護者が木のおもちゃで一緒に遊べる「もくもくのへや」の環境整備を行った。

⑥ ギャラリー運営事業

概ね3か月毎にテーマを設け、遊びの文化や日本の伝統行事を紹介する展示等、子どもから大人まで楽しめる展示を行った。また、さぬきこどもの国のイベント情報等を展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

・サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。また、利用が多く人気のある施設であるため、老朽化した自転車の更新及び新紙幣対応のために券売機改修を行った。

・YS-11型航空機展示場運営

戦後、日本のメーカーが開発した初の旅客機であるYS-11型航空機の機内公開を行った。多くの子どものみならず、大人たちも操縦席に座り、パイロット気分を味わっていた。タラップ補修、シートの一部張替やクリーニング等を行った。

・琴電車両60形62号展示場運営

戦前・戦後にわたり、日本一長い年数走り続けた電車である琴電車両60形62号の車内公開を行った。座席に座り、乗車気分を味わうだけでなく、運転席に座り、車内アナウンスや運転手気分を味わう姿が見られた。シートの部分的な張り替えや破損したガラスの修繕等を行った。

・芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場や屋外の飲食スペースとして提供するとともに、「集まれ！！わんぱくキッズ」等の各種行事を行った。また、春から秋にかけて多くの子どもたちが水遊びを楽しむミルキーウェイ（流水路）は、水路の補修、薬注ポンプ・給水電動弁などの修繕を行った。

(3) 支援・啓発事業

9,194千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会をはじめ、県内児童館の活性化を図る事業を実施した。

① 児童館運営支援事業

子どもの健全育成や子育て支援に関わる支援者を対象とした研修会を開催し、子育て支援のあり方等について学び、支援者としての資質向上を図った。児童館、子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」を行った。

また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行い、県内児童館活動の活性化を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート事業」等を行った。

(児童館職員等研修会の開催状況)

回	開催日	開催場所	対象	内容
1	6月1日(木)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館職員 放課後児童ク ラブ支援員等	令和5年度第1回香川県児童館職員等研修会 「配慮を要する児童の対応」 講師：松浦こどもメンタルクリニック 院長 松浦 秀雄 (32人)
2	7月5日(水)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館職員 放課後児童ク ラブ支援員等	令和5年度第2回香川県児童館職員等研修会 「児童館論Ⅰ」 「児童館論Ⅱ」 講師：(公社)京都市児童館学童連盟 主任厚生員 袋布 信哉 (24人)

3	9月20日(水)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館職員 放課後児童ク ラブ支援員等	令和5年度第3回香川県児童館職員等研修会 「健全育成論」 講師：(一財) 児童健全育成推進財団 事業部部長 岩網 良 (18人)
4	11月2日(木)	さぬきこどもの国 こども劇場 研修室	児童館長 児童館職員 放課後児童ク ラブ支援員等	令和5年度第4回香川県児童館職員等研修会 「紙で作ろう！紙であそぼう！～パタパタ ちようちよとパタパタことり～」(表現活動) 講師：人形劇団 ののはな (16人) 「地域福祉活動」 講師：香川短期大学 子ども学科 教授 辰巳 裕子 (15人)
5	2月6日(火)	さぬきこどもの国 研修室	児童館長 児童館職員 放課後児童ク ラブ支援員等	令和5年度第5回香川県児童館職員等研修会 「集団援助活動」 講師：目黒区碑住区センター児童館 館長 山本 博之 (23人) 「+あそび(あそびたしざん)」 (スキルアップ研修会) 進行：香川県児童館連絡協議会事務局 (16人)

(支援者研修会開催状況)

回	開催日	開催場所	対象	内容
1	6月16日(金)	さぬきこどもの国 こども劇場	県内の 子育て 支援に 携わる方	「うたって おどって たのしい絵本」 講師：さいとう しのだ (絵本作家) (36人)
2	12月16日(土)	さぬきこどもの国 こども劇場	県内の 子育て 支援に 携わる方	「みんなおいでよ！影絵の世界 影絵ってきれい！ふしぎ！おもしろい！」 講師：NPO 法人くれよんきっず (5人)

② ボランティア事業

ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った(既登録者数106人)。また、作品制作や絵本の読み聞かせを中心とした自主企画等を行った。

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「出張！わくティア事業」を6回実施した。また、高校生を対象としたボランティア体験事業「高校生1DAYボランティア」を2回開催した。

③ 広報啓発事業

こどもの国NEWSについて、より多くの子育て家庭に直接届くよう県内各

施設等の配布先や配布部数を見直した。これまでは県内の小学校は1年生と4年生に配布していたが、11・12月号より小学2年生にも配布するよう変更した。また、6月より公式SNSの運用方法を見直し、各グループから担当者を決め、園全体の情報発信に努めるとともに、マスコミ等へはイベントチラシとは別にプレスリリース資料を作成し積極的に情報提供を行った。

④ 調査研究・情報提供事業

さぬきこどもの国で、これまで実施した遊びのプログラムを厳選し、小冊子としてまとめた「あそびのポッケ」を発行した。材料等は家庭で準備しやすいものに限り、誰でも簡単に体験できる遊びを紹介した。希望者には、郵送での無料配布を行った。また、児童館2階の子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーで家庭や支援者に対する情報提供を行った他、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

- ・ 子育て相談「はぐくみRoom」の開催（実施回数49回／相談人数62人）

臨床心理士による子育て相談活動を毎週土曜日に実施し、保護者や子ども本人からの個別相談を受けた。

- ・ 子育て相談「はぐくみ広場」の開催（実施回数24回／相談人数122人）

助産師や栄養士による子育て相談活動を隔週木曜日に実施した。

- ・ 子育て相談事業「まめっこデー」の開催（実施回数7回）

乳幼児期の保護者を対象に、助産師による遊び方の紹介や、栄養士による離乳食講座、グリコによる防災講座を実施。相談の時間を設けることで、その時期の子どもとの関わり方を学び、子どもとの良好な関係づくりを図った。

- ・ 子育て相談事業「親子で本気で遊ぶ！～思春期子育てとどう向き合うか～」の開催（実施回数3回）

思春期の親子を対象としたワークショップを通して、お互いの考えを認め、尊重し合うことで良好な関係づくりのきっかけとするとともに、専門家からの保護者向けのミニ講座も行い、思春期の子どもへの理解を深める機会とした。

- ・ 地域団体・子育て支援関係団体等と連携した相談事業の実施

一般社団法人香川県助産師会と連携して、毎月第2土曜日に「助産師のほっと相談室」を開催した（12回）。また、子どもの発達に不安を抱える保護者を対象に、相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を、NPO法人ペアレントメンターかがわと連携して3

回開催し、公益社団法人香川県看護協会と共催で「まちの保健室」を3回開催した。

・子育て相談事業「おもちゃ体験会」の実施（2回）

もくもくのへやに、木のおもちゃ専門店が用意したおもちゃを設置し、様々な木のおもちゃに触れる機会とした。子どもの興味関心に合ったおもちゃのを見つけ方や月齢に応じたおもちゃの選び方等を適宜専門家から助言いただき、親子ともにリフレッシュできる場となった。

⑥ ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設等に職員が出向く「遊びの宅配便」を県内71か所で実施した。また、これまであまり児童館を利用したことがない層に対して児童館をPRする「動く！あそびパーク」を丸亀市市民交流活動センターマルタスで実施した。その他、支援者向け事業として、当館職員が講師として出向く「支援者向け講師派遣事業～遊びについて考える会～」を県内6か所で実施した。

⑦ 子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親同士・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるように幅広く子育て支援事業を実施した。

・おやこあそびネットワーク事業

「おやこあそびParty☆」の開催（実施回数2回）

地域で親子遊びを主とする活動を行う子育て支援団体と協働で親子遊びのイベントを実施し、参加者に様々な親子遊びを提供するとともに、子育て支援情報や団体の活動内容を紹介した。

・「親子であそぼ！ぐう・ちょき・ばあ」の開催（実施回数24回）

スキンシップ遊びや制作等遊びのプログラムを通して、親子の良好な関係づくりを促した。

・「かぞく・ツナグ・あそび」の開催（実施回数12回）

「家族で遊びながら感じる、つながる」をテーマにしたイベントを実施した。家族で一緒に活動する中で、子どもの成長を感じ、子どもと過ごすかけがえのない時間に気づき、共通の話題を持つことで、親子や家族間のコミュニケーションを更に深めた。

・「だんらんtime」の開催（実施回数12回）

様々なカードゲームやボードゲームを提供し、親子や祖父母など世代間の

交流を図る「だんらんtime」を毎月第3日曜日に開催した。

・「はぐくみ×カレッジ」の開催（実施回数4回）

地域の大学（4校）と協働で、親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施した。

（はぐくみ×カレッジの開催状況）

回	開催日時	共催大学	内容
1	6月25日（日） ① 10:30～11:30 ② 13:30～14:30	高松短期大学 保育学科	夏祭りとして、射的やひもくじ、わなげ等のゲーム遊びを行った。 ① 80人 ②86人
2	9月18日（月・祝） ① 10:30～12:00 ② 13:30～15:00	香川短期大学 子ども学科	探偵をテーマに、音の聴き比べ、匂い探し等のゲームラリーを行った。 （ア）216人 ②295人
3	12月2日（土） ① 10:30～11:30 ② 13:30～14:30	四国学院大学 社会福祉学部 保育士養成コース	「冬の国」をテーマに、雪玉投げや氷積み、的あて等のゲームを行った。 （ア）50人 ②47人
4	2月23日（金・祝） ① 10:30～11:30 ② 13:30～14:30	香川大学教育学部 幼児教育コース	ももたろうのストーリーをアレンジした参加型の劇遊びを行った。 （①100人 ②107人）

収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

自主事業

収入 30,018千円

支出 20,447千円

喫茶コーナーでは、キャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性の向上を図るとともに、3人以上の子どもがいる多子世帯を社会全体で応援する「さんさんパスポート事業」や、観光客の誘致や県内施設の周遊型観光促進のために香川県観光協会が発行している「うどん県おもてなしパスポート」に加盟するなど、幅広い層の利用者の誘致に繋げた。

インフォメーションで行っている物販についてもキャッシュレス決済を導入し、利用者の利便性を図るとともに、オムツやタオル等の日用品、さぬきこどもの国や飛行機、宇宙にちなんだグッズ等の土産物を販売した。

また、園内に設置するアイスクリーム自販機4台すべてにキャッシュレス決済を導入したことで、釣銭切れのトラブルが減少した。

令和5年度 企画事業等実施報告

様々なイベントを企画実施し、国籍や障がいの有無にとらわれない多様な価値観を育むとともに、子どもたちの夢や希望につながるよう将来を見据える力を身につけさせることができた。引き続き、NPO団体、企業等との共催イベントも積極的に行った。

(★…スペースシアター関連企画)

月	日 (曜)		事業名	参加者数
4	2 (日)	① 新	しゅわしゅわ♪ポップ・ハンド	116
	22 (土)	② 新	JUMP-JAM①	11
	29 (土・祝)・30 (日)	③	開園記念日の集い オリーブセレモニー (科学工房前)	215
		④ 新	わたしのみどり わたしのふたば	638
5	3 (水・祝)	⑤	児童館フェスティバル2023 (芝生広場・劇場)	2,570
	4 (木・祝)	⑥	こどもまつり2023 (芝生広場)	2,500
	5 (金・祝)		こどもまつり2023 (芝生広場)	2,800
	6 (土)		こどもまつり2023 (芝生広場)	1,616
	7 (日)		こどもまつり2023 (芝生広場)	1,103
	21 (日)		⑦ 新	カミワザに挑戦! ロックバランシング!
6	4 (日)	⑧	第16回人権フェスティバルinたかまつ (劇場・芝生広場) ※高松市その他の共催	1,200
	11 (日)	⑨	★ヒーリングプラネタリウム～五感を癒す至極のひととき～	129
	18 (日)	⑩ 新	達人に学ぶ～殺陣～	194
7	1 (土)	⑪	JAL高松=東京 (羽田) 線就航60周年記念イベント ※日本航空主催イベント	610
	2 (日)	⑫	七夕イベント～シャボン玉に願いをこめて～	1,217
	22 (土)・23 (日)	⑬ 新	みんなで作る 大きな樹	52
	30 (日)	⑭	電波教室	50
8	6 (日)	⑮ 新	お仕事拝見! 切手デザイナー	823
	27 (日)	⑯ 新	のぞいてみよう! 信号機	521
9	10 (日)	⑰ 新	お仕事拝見! 管制官ってどんなお仕事!?	148
	16 (土)	⑱	★星と音楽のおくりもの～ハワイアンミュージック～	264
	23 (土・祝)	⑲	JUMP-JAM②	16
	24 (日)	⑳	輝け中高生～高校生応援団～ (芝生広場・雨天劇場)	450
10	1 (日)	㉑	かがわ子育て支援フェスティバル2023 (芝生広場・劇場)	574
	8日 (日)	㉒ 新	よーきく! よーかく! よーかい見つけ!	46
11	3 (金・祝)	㉓ 新	人形劇団ののはな「ちいちい にんにん」	198
	12 (日)	㉔	JUMP-JAM③	21
	19 (日)	㉕ 新	みんなで飾ろう! クリスマスツリー～かんなくずの星屑オーナメント～	400
	23 (水・祝)	㉖	★熟睡プラネタリウム	105
12	23 (土)	㉗	ちょこっとおでかけバス～高松空港～	31
	24 (日)	㉘ 新	だれかがサンタ	213
1	3 (木)・7 (日)・8 (月祝)	㉙	新春イベント コドモノクニドラゴンラサガセ	893
	13 (土)・14 (日)	㉚ 新	えほん×あそぶ×であう	947
	28 (日)	㉛	JUMP-JAM④	24
	28 (日)	㉜	★星空ミュージック～ the 20st century～	112
	4月～1月にかけて実施		★JAXA全国小・中学生絵画コンテスト ※応募館として協力 主催: JAXA他	
2	4日 (日)	㉝ 新	迷inドローン体験会	90
	18 (日)	㉞	工作マーケット2023	187
	24 (土)	㉟	県警音楽隊がやってきた! みんなで楽しむコンサート♪	463
	25 (日)	㊱	★星空ミュージック～the 21st century～	78
3	2 (土)	㊲	ANA航空教室	119
	9 (土)	㊳	日赤防災企画 ※日赤香川県支部との共催	809
	10 (日)	㊴ 新	まなまるのおしゃべりピアノlive♪	104
	9 (土)・10 (日)	㊵	★プラネタリウム震災特別番組「星よりも、遠くへ」上映	136
	24 (日)	㊶ 新	きょうりゅうにんげん	48
31 (日)	㊷	★キッズプラネ～星座とあそぼう～	174	

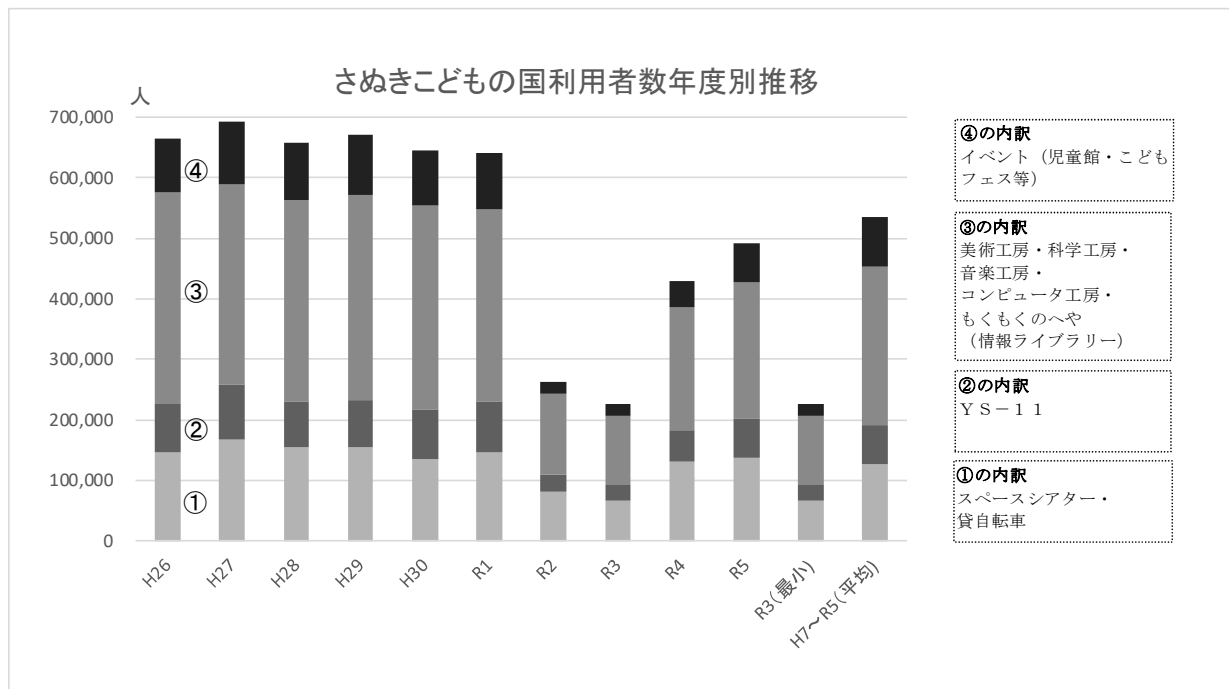
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
H 2 6 年度	664,372	96	145,493	86	80,330	91	349,412	105	89,137	86
H 2 7 年度	692,318	100	168,766	100	88,661	100	331,651	100	103,240	100
H 2 8 年度	658,782	95	155,803	92	75,205	85	333,052	100	94,722	92
H 2 9 年度	671,483	97	155,554	92	77,533	87	338,040	102	100,356	97
H 3 0 年度	645,287	93	135,468	80	81,155	92	337,888	102	90,776	88
R 元 年度	640,726	93	146,911	87	84,372	95	317,371	96	92,072	89
R 2 年度	263,646	38	81,801	48	27,445	31	134,426	41	19,974	19
R 3 年度	226,462	33	66,993	40	24,034	27	114,874	35	20,561	20
R 4 年度	429,512	62	130,519	77	52,733	59	203,606	61	42,654	41
R 5 年度	491,894	71	137,891	82	64,083	72	224,627	68	65,293	63

注) 指数は27年度を100とした場合である。

参 考	R 3 年度 (最少)	226,462	33
	H 2 7 年度 (最多)	692,318	100
	H 7 ~ R 5 年度 (平均)	565,991	82



公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

(1) 提供する給食等の管理業務 11,471千円

五色台少年自然センターにおいて、中学校集団宿泊学習（日帰り活動を含む）の生徒（39校、延 14,520人）をはじめ、学校行事、研修会等での利用者及びセンター主催事業参加者に対する給食の管理業務（食事、飲料水、野外炊事材料等の発注、アレルギー対応、野外炊事材料の仕分け、食品衛生管理等）、飲料水やクラフト材料の提供業務及び清掃等の管理業務を行った。

(2) 青少年の健全育成事業 94千円

五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度					
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
施設内	中学校集団宿泊学習	校数(校)	36	17	29	38	39
		延べ利用者数(人)	17,318	2,651	4,474	8,972	14,520
	上記以外 (小・中・高校生、 少年団体等)	団体数(団体)	65	54	56	32	37
		延べ利用者数(人)	7,367	2,761	3,285	3,400	6,224
	計	団体数(団体)	101	71	85	70	76
		延べ利用者数(人)	24,685	5,412	7,759	12,372	20,744
施設外	出前授業 (小・中学校)	校数(校)		11	11	2	1
		延べ利用者数(人)		1,243	942	127	31
合 計	団体数(団体)	101	82	96	72	77	
	延べ利用者数(人)	24,685	6,655	8,701	12,499	20,775	

(備考)

- 1 出前授業は、五色台少年自然センターの職員が小中学校に出向いて環境教育、自然体験活動、クラフト活動を行うもの。
- 2 自然科学展示室の利用者を含まない。

令和5年度青少年健全育成事業一覧

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
星を見る会	4月15日(土) ～3月16日(土) (全10回)	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回40人	469人	190人
実践アウトドア 体験教室	5月3日(水)	野外活動初心者を対象に、野外炊事や事前散策などの体験	8グループ (家族)	36家族 (140人)	28人
自然科学展示室 企画展	7月15日(土) ～8月11日(金)	「世界の“ゆうかんな”昆虫たち」と題した特徴的な武器を持つ昆虫の展示	—	—	959人
親子自然 体験教室	7月22日(土)	小学生及びその家族を対象とした紙すき	5家族	12家族 (40人)	18人
	7月23日(日)	小学生及びその家族を対象とした化石レプリカ作り	6家族	45家族 (146人)	22人
	7月29日(土)	小学生及びその家族を対象とした草木染め	5家族	21家族 (69人)	17人
	3月2日(土)	小学生およびその家族を対象とした天体望遠鏡講座	4家族	4家族	14人
流れ星を見よう	8月12日(土)	ペルセウス座流星群の観察	80人	243人	77人
自然と遊ぶサマ ーキャンプ	8月19日 (土) ～8月20日(日)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台での体験活動(野外炊事等)	20人	30人	29人
家族でキャンプ	8月26日(土) ～8月27日(日)	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	5家族	52家族 (177人)	18人
家族でもちつき 体験	12月23日(土) (午前・午後)	杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各3家族 (グループ)	45家族 (187人)	31人
家族でうどん作 り	3月9日(土) 3月10日(日)	「いろりの家」での手打ちうどん作り	各4家族 (グループ)	14家族 (48人)	28人

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務 9,828千円

屋島少年自然の家において、中学校集団宿泊学習（日帰り活動を含む）の生徒（21校3,637人）をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、給食の管理業務、飲料水やクラフト材料の提供業務などを行った。

(2) 青少年の健全育成事業 578千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのハイキング体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図った。

屋島少年自然の家の利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度					
		R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
施設内	中学校集団宿泊学習	校数(校)	26	10	22	23	21
		延べ利用者数(人)	9,019	1,192	2,740	3,300	6,050
	上記以外 (小・中・高校生、 少年団体等)	団体数(団体)	184	57	56	98	105
		延べ利用者数(人)	22,855	2,916	3,826	9,589	12,156
	計	団体数(団体)	210	67	78	121	126
		延べ利用者数(人)	31,874	4,108	6,566	12,889	18,206
施設外	出前講座 (小・中学校)	校数(校)		21	0	0	0
		延べ利用者数(人)		1,618	0	0	0
合 計	団体数(団体)	210	88	78	121	126	
	延べ利用者数(人)	31,874	5,726	6,566	12,889	18,206	

(備考)

- 1 出前講座は、屋島少年自然の家の職員が小中学校に出向いてクラフト活動等を行うもの。
- 2 塩水プールの利用者数を含まない。

令和5年度青少年の健全育成事業一覧

(単位：人)

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
親子でサマーキャンプ	7月22日(土) ～7月23日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした体験活動(カッター、海ホテルの観察、野外炊事)	36	168	32
サマーチャレンジ屋島	8月5日(土) ～8月6日(日)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動(いかだ、海ホテルの観察、野外炊事)	24	19	15
親子でカヌー	8月16日(水) ～8月17日(木) 8月26日(土) ～8月27日(日)	小学生(1～4年生)とその保護者を対象としたカヌー体験活動 ※1日1回(1回あたり、3人×3艇)	36	762	36
屋島で秋を探そう	11月25日(土) ～11月26日(日)	小学5年生から中学1年生とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動(野外炊事、秋探しビンゴ、ボッチャ、レーザークラフト、キャンドルクラフト)	40	34	30
ウインターチャレンジ屋島	1月20日(土) ～1月21日(日)	小学4年生から中学2年生を対象とした冬の屋島での体験活動(屋島登山、クラフト作り、野外炊事)	24	27	23
屋島で春を探そう	3月2日(土)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動(ハイキング、野外炊事)	40	28	22
親子でファイヤーマスター	3月16日(土)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした屋島での火起こし体験活動	40	15	15